

「(仮称)南部地域子育て支援拠点施設整備基本構想(案)に係る意見募集/市民の意見と本市の考え方

○意見募集期間:令和6年3月1日(金曜)～令和6年3月31日(日曜)

○結果:提出者7名、意見21件(内訳:子育て施策全般6件、施設整備の基本的な考え方4件、施設の概要7件、管理運営の基本的な考え方4件)

項目	市民の意見	本市の考え方
1	近年、少子化が進んでおり、地域関係の希薄化、子育ての負担の増加、児童虐待の増化など様々な課題がある中でこのような施設が出来ることは、子育て世帯への充実した支援に繋がり、延岡市がより活性化するのではないかと思う。保育士資格取得の為に学んだり、ニュースで他県の取り組みを見たりして子育て支援で重要な要素が盛り込まれており、市民の意見も活かしており非常に良いと思った。	<p>近年、全国的な少子化傾向はもとより、子育てを取り巻く環境の変化は著しく、地域のつながりの希薄化や核家族化の進行による子育て世帯の孤立、女性の就業率向上に伴う低年齢児からの保育ニーズの増大、経済的に困難な状況にある世帯におけるこどもの貧困の連鎖など、様々な社会課題を背景に、子育て世帯への支援は一層重要度が増してきています。</p> <p>国においては、令和5年度、こども家庭庁が発足し、「こどもまんなか社会」の実現に向け、「こども大綱」が策定され、本市においても、子ども・子育て支援計画や子どもの貧困対策推進計画などを包含する「延岡市こども計画」を令和6年度に策定する予定です。</p> <p>本市では、「子育てするなら延岡で」の実現に向け、育てやすい・預けやすい・安心安全な子育て環境づくりを進めています。 具体的には、保育料の負担軽減や保育料割引(多子軽減)のきょうだいかウント年齢の小学校就学前から中学校就学前までの延長、高校生までの医療費の軽減など、子育て世帯の負担軽減を図っています。</p> <p>また、子育てから教育までトータルで支援を強化するため、「延岡こども未来創造機構」による知力・体力・人間力を育む様々な事業や、インターネット上に不登校特例校を設ける「誰一人とり残さない新たな学びのフィールド構築事業」など、様々な取組みも進めています。</p> <p>今回、児童館や子育て支援施設が未整備である市南部地域において、「みんながつどい つながり はぐくむ こどもの居場所(キチ)づくり」を基本理念とした子育て支援拠点施設の基本構想の策定にあたっては、市民アンケートやワークショップを開催して、市民ニーズの把握に努めたところです。</p> <p>令和6年度に策定する「基本計画」においても、様々な機会をとらえて市民の皆様のご意見を伺いながら、検討委員会などにおいて、効果的な施策が展開できるよう検討していきたいと考えています。</p>
2	息子を5年間育ててきましたが、国の「こどもまんなか社会」や延岡市の「こども計画」等を認知していませんでした。これからは、国や市のこういった計画に関心を持ち、息子の子育てにいかせるようにしたいです。	
3	子育て支援施設ができることは、いいことだと思います。私も北方保育所とマイノの保育所に世話になりたいへんたすかりました。子供が4人おりましたので近くにできることは、とてもいいことです。	
4	<p>近年共働き世代が増えていると思うので子供を預けられる施設が増えるのは良いと思いました。</p> <p>延岡市で子育てしやすいとなると延岡から外に出ていく人も減るかと思えます。特に夫婦共に延岡出身じゃない方にとって価値は大きいと思います。</p>	
5	昨年、福岡県から就職のため延岡に移住しました。教育関係の仕事をしていますが、転出児童が多く、将来の延岡や宮崎のことを不安に感じていたため、このような構想があると知り安心しています。	
6	こういった少子化対策を多く進めていただければ、自分も延岡に住み続け、ここで子育てしたいなと感じます。市民のためにご尽力いただきありがとうございます。楽しみにしております。	

	項目	市民の意見	本市の考え方
7	施設整備の基本的な考え方	<p>基本理念の「子どもの居場所づくり」は、子育て世代には本当にありがたいものではないかと思います。みんなが集まるオープンな場所があれば地域に活気も出てくると思います。</p>	<p>施設整備にあたっての考え方として、遊び、子育て、建築などに精通する大学教授との意見交換を含め、様々な専門家からなる検討委員会において、「こどもをまんなか」に、「安心・安全な施設づくり」や「遊びや主体的な学びができる施設づくり」をはじめ、「地域と連携がとれた施設づくり」などを基本構想（案）に盛り込んだところです。</p> <p>また、「（仮称）こどもサポーター」や「（仮称）遊び・学びのコーチ」をこどもや親子だけでなく、高齢者や大学生などの個人、子育てに関わる各種団体・企業、市民グループなどから広く公募することで、今後、みんなが集い、地域に開かれた施設づくりもめざしています。</p>
8		<p>年少児だけでなく、中高生も、養護者・支援者、ひいては世代を問わず市民だれもが、わくわくしながら集えるような施設が良い。</p>	
9		<p>最近では息子と外出できる施設や公園も多くなっていると感じています。息子が楽しく育っていける環境作りをよろしく願いいたします。</p>	
10		<p>保育園とか他の既にある施設との差別化は必要だと思いました。</p> <p>私は子育て未経験なので分からない部分も多いですが、実際に子育てしている人たちの困っていることをしっかり反映できる施設になれば良いなと思いました。</p> <p>良い取り組みだと思いますので、これからも頑張ってください。</p>	

項目	市民の意見	本市の考え方
11	<p>施設整備の基本的な考えの中に、小中高校生が、気軽にいつでも通え、また、不登校生にとっては憩いや癒しの場となるような図書室や学習室を設置するとありますが、小学生は自由に無料で児童館のように来館できるのでしょうか？</p>	<p>当施設においては、18歳未満のすべてのこどもが、親子でまたは友人と、気兼ねなく集い、健全な遊びや学びあいを通じて、悩みなども気軽に話せる小さなコミュニティづくりや、憩いと癒しの場としての児童館的機能をはじめ、「遊び」「学び」の場となるような環境づくりをめざします。</p>
12	<p>中高生にとってはエンクロスのように自由に来館し、談笑や勉強ができるようなスペースができるという考えでしょうか？</p> <p>南部の中高生は、勉強をしに行くのに、わざわざ図書館やエンクロスまで行ったりしています。</p> <p>そのような機能が当施設に出ることは非常に良いことだと思います。</p>	<p>また、児童館的な機能を有する施設とすることで、図書室や学習室などを無料で利用できる施設となる一方、病後児保育や一時預かりなどの子育て支援機能については、国の基準に沿って、利用料が発生するものがあります。今後、施設の規模や機能などについては、優先順位等も踏まえながら、基本計画の策定において十分に検討していきます。</p>
13	<p>施設の概要</p> <p>小さい子どもから、高校生まで過ごせる施設にするためには、安全上、遊びの場所が課題とされます。</p> <p>幼児から中高生まで一緒に遊ぶと、ケガに繋がる恐れもあるかと思えます。</p> <p>現状、小さい子どもさんの保護者さんから近くのどんぐり公園で遊んでいる中学生に対して小さい子どもが危ないから、ここで遊ぶのは遠慮してくれといったことを言われたこともあるとか。</p> <p>中高生の遊び場として、C団地跡地にサッカーコートやバレーコートを設置することで、支援施設と共に運用すると、子どもたちも同じ管理下のもとで安全に過ごせるのではないのでしょうか？</p>	<p>今回の施設整備は、市営住宅集約化事業で生じる跡地の余剰地の活用を前提としており、C団地跡地は土砂災害や津波浸水のリスクがあることから、D団地跡地の一部を施設の候補地としたところであり、遊び場としての一例として、市民ワークショップにて「ASOBI PARK」などの意見をいただきましたが、C団地跡地の利活用については、別途、災害リスクも念頭におきながら、民間活力の導入も含め、様々な視点からの検討が必要と考えます。</p> <p>なお、検討委員会においては、異年齢交流による効果や必要性の意見もあることから、当施設においては、年齢や活動の特性に合わせ、多世代がのびのびと過ごせる空間となるよう、時間等により利用目的の変化にも柔軟に対応し、複合的・重層的な活用を含めたフレキシブルで多目的なスペースを効果的にゾーニングすることとしており、例えば、多目的ホールを中心に屋内運動場と屋外広場とを一体的に利用し、「遊ぶ空間」を提供することで、安心・安全な施設づくりをめざすことにしていますが、詳細については、基本計画の策定において改めて検討します。</p>
14	<p>私は音楽療法士の資格を持っており、障がいの有無、年齢に関わらず皆が音楽を楽しめるようにすると、一人ひとりの人生がより豊かになるため、施設内で音楽療法を行えると良いと思う。</p> <p>また、アパートに住んでいる人、楽器を買えない人などいる思うのでピアノやドラムなど自由に楽器を演奏できるようにすると良いと思う。</p>	<p>当施設においては、「(仮称)こどもサポーター」や「(仮称)遊び・学びのコーチ」などを中心に生活・文化等の様々なコンテンツを通じて、誰もがわくわく楽しめる魅力を創出し、幅広い世代が気兼ねなく日常的に訪れやすく、地域活動への参画や多世代交流の拠点として新たに賑わう環境を創ることでの居場所の提供をめざします。</p> <p>また、多目的ホールを中心に、複合的・重層的な活用を含めたフレキシブルなスペースをゾーニングすることとしており、「(仮称)こどもサポーター」等による音楽を楽しむ空間やイベントの開催なども想定しています。</p>

項目	市民の意見	本市の考え方
15	<p>母子家庭、父子家庭など、ひとり親家庭は子育ての負担も大きいため少しでも楽になるよう支援できると良いと思う。</p> <p>誰でも気軽に行ける場所にすると良いと思う。自ら周りに助けを求めることができない人でもこの場所に来ようと思ったり、何らかのアクションを起こしたりして誰一人孤立させないようにできると良いと思う。</p>	<p>当施設においては、親子や同世代のこどもを持つ保護者同士が安心して気軽に交流し、コミュニケーションをとりながら子育て力を高めていけるよう、乳幼児と保護者が一緒に遊び、微笑み、楽しみながら体験・交流できる居場所づくりに取り組み、様々な悩みや心配事を気兼ねなく相談できるよう専門員の配置も想定しています。</p> <p>また、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない相談体制や支援、またはプライバシーにも配慮した環境を創ることで、誰もが安心して過ごせるよう「みんながつながり、はぐくむ居場所」となるよう相談支援ゾーンとして、キッズルームや相談室、静養室などを設置することを想定しています。</p>
16	<p>施設の概要</p> <p>災害時の避難場所として機能する場所が南部には少ないと思っていたため、津波や水害の心配のなさそうな場所（あるかどうか分かりませんが）に設置していただきたいと感じます。</p>	<p>当施設の場所の候補地としては、検討委員会での協議の結果、周辺の各学校や保育施設の立地状況、幹線道路を含む交通アクセスや生活の利便性などを踏まえながら、ハザードマップ上、津波浸水リスクが想定されていない市営住宅D団地跡地の一部としたところです。</p>
17	<p>今から先は、何がおきるかわかりませんので、子供がひなんできる場所がいいですね。</p> <p>子供の小さい間は、子育てでいっぱいでした。今は、自分のことで1日が終わります。畑の草ぬきが仕事です。時々まごが来ますが、子供は、走るのが早くて、ついていけません。これ以上の事は、若い人に聞いて下さい。つなみとかじしんがこなければいいですね。</p>	<p>また、災害時にはこどもだけでなく、地域住民が安全に避難できるよう「避難所指定」をめざします。</p> <p>引き続き、基本計画の策定において、庁内関係各課と協議をしながら、施設の場所・規模・機能等については検討していきます。</p>

項目	市民の意見	本市の考え方
<p>18</p> <p>管理運営の基本的な考え方</p>	<p>当該施設の管理運営も、P F I 事業で考えているということによろしいか？</p> <p>福祉の強みのある法人等だけでなく、ぜひエンターテイメント、アミューズメントの企画運営を得意とする民間企業などにも手を挙げてもらいたい。</p> <p>ハコモノを作るのなら、少子化時代にあっても持続可能な施設でなければならないと考える。有料で構わない。</p>	<p>当施設は、基本構想においては、「公募型プロポーザル方式」による指定管理者を選定し、管理運営を行うことを想定しましたが、今後、管理運営方法については、改めて基本計画策定において検討することになっています。</p> <p>また、民間企業を含め、より多くの事業者が参加できるように広く公募しますが、今回の基本構想は遊び場の提供のみならず、学びの教育分野や子育て支援等の福祉分野の要素を含んでいること等を踏まえながら、指定管理者を選定していくことを想定しています。</p> <p>児童館的な機能を有する施設とすることで、図書室や学習室などを無料で利用できる施設となる一方、病後児保育や一時預かりなどの子育て支援機能については、国の基準に沿って、利用料が発生するものがあります。今後、施設の規模や機能などについては、優先順位等も踏まえながら、基本計画の策定において十分に検討していきます。</p>
<p>19</p>	<p>乳幼児から高校生まで幅広く来館できる施設として、職員の配置はどのように考えているのでしょうか？</p> <p>幅広く乳幼児から高校生をみることが出来る職員を置くのか、乳幼児～幼児期、小学生、中学生、高校生と分けてみる専門職員を付けるのかも知りたいです。</p>	<p>福祉分野をはじめ、人材不足が深刻化する中、特に、保育士や看護師などの人材確保は大きな課題と認識しています。</p> <p>今後、専門員等の人員体制等については、施設の規模・機能・事業内容等を踏まえながら、基本計画の策定において十分に検討し、指定管理者の選定に反映させていきます。</p>

項目	市民の意見	本市の考え方
20  管理運営の 基本的な 考え方	<p>これだけの規模の施設を作り・運営するとなると資金の面で大変だと思います。</p> <p>無料で自由来館ができるような児童館のような施設を整備するなら、有料で子どもたちを預かっている放課後児童クラブは必要なのかな？とも思います。新しい施設は、天候に関係なく運動のできる設備等が充実する一方で、お金を払って預ける放課後児童クラブは、学校の校庭で遊びますが、遊具は錆びてボロボロの状態。</p> <p>何十年も遊具は更新されず、朽ちて撤去される一方ですし、雨の日は狭い室内で過ごしています。</p> <p>勿論、新しい施設が出来ればそちらが充実するのは当然ですし、南部に子どもの支援施設を期待していた子育て世帯や、子どもたちにとって凄く嬉しいことですが、物価高騰でどこの家庭もやり繰りが大変な中、出来るだけ施設が充実していて、お金のかからないところへ預けたいというのが本心だと思います。</p>	<p>児童館はすべての児童（18歳未満）を対象とし、地域において児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、又は情操をゆたかにすることを目的としており、無料で利用できます。</p> <p>放課後児童クラブは、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に小学校の余裕教室や児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全育成を図るもので、利用料がかかります。</p> <p>児童館と放課後児童クラブは、それぞれに役割や目的があり、「子育てするなら延岡で」の実現に向け、子育て支援施設としてどちらも必要な施設と考えます。</p> <p>なお、ご指摘の遊具は、小学校の施設のことになりますので、ご指摘内容を学校側に伝え、必要な対応を検討するよう要請していきます。</p>
21	<p>指定管理費も人口減少で課題になってくると思います。</p> <p>また、新施設の近くの有料の児童クラブは運動場の遊具も錆び果て、安全面の不安をぬぐい切れない状況で施設のドアも古く、ドアが簡単に外れたりガタガタで開閉もし辛い状況。屋外の水飲み場も壊れ、水が出ずに壊れたまま。水が出る場所も、蛇口が古く、締まりが悪いためチョロチョロと水が流れ続けている状態。</p> <p>このように既存の施設の修繕ができる予算もない中、新施設を優先して建設するためには、既存施設の統合や廃止も進めるべきかと思えます。</p> <p>特に駅前周辺には、山下児童館・旭児童館・まちなかキッズホーム おやこの森と子育て支援施設が集中しています。 利用状況を見て再編するなどのコストカットも必要かと思えます。</p>	<p>児童館や児童クラブをはじめ、本市のすべての公共施設については、公共施設維持管理計画に沿って個別施設計画が立てられていますので、引き続き、各施設の在り方については、その中で状況に応じて検討することになっています。</p> <p>また、今回の施設整備においては、有利な国庫補助制度の利用を含め、財源確保に向けた検討を基本計画の中で実施する予定です。</p> <p>なお、ご指摘の遊具やドア、水飲み場等は小学校の施設のことになりますので、ご指摘内容を学校側に伝え、必要な対応を検討するよう要請していきます。</p>